

# 令和2年度 みかさこども園自己評価（保育の振り返り）

## 1. 指導計画の作成

	内 容	意見・改善策
1	園の理念や方針を理解し、日常の保育に反映していますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍にあり活動も思うように進められないこともあったが、各々が指導計画を見直しながら、新しいやり方、工夫ある保育へとつながっていったことは、ありがたく思えました。</li> <li>・家庭の協力を後押しに、皆で力を合わせて保育が行え、家庭連携の大切さを改めて学ぶことができました。</li> </ul>
2	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいて、年・学期・月案などの長期的な指導計画、具体的な週・日案などの短期的な指導計画を作成していますか	
3	乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成していますか	
4	指導計画を園児の発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成にいかしていますか	

## 2. 保育内容

### (1) 健康

5	保育者が率先して身体を動かすなど、園児がその楽しさを体験できるよう働きかけていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣については毎日の繰り返しを伝え、小さな積み重ねを大切に「～をしましょう」ではなく、子どもと一緒にやる姿が、どの学年からも見られました。</li> <li>・日々の思わぬ怪我については、安全への配慮を全職員に伝え、0～5歳児の活動量の違いや発達差を常に意識するように申し合わせました。</li> </ul>
6	健康な生活リズムを身につけることができるよう、家庭との連携を図っていますか	
7	発達に応じた生活習慣の自立が図れるように援助・指導していますか	
8	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話し、実践していますか	
9	乳幼児の疾病予防などの情報提供を行っていますか	

### (2) 人間関係

10	子どもがわかり易い温かな言葉遣いで接していますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢や発達差により理解度も異なることを保育者は分かった上で「どうしたいのか」「何をしてほしいのか」など、子どもの思いを聞きながら援助していることがよく伝わってきました。</li> </ul>
11	「早く」「ダメ」といった禁止の言葉を不用意に使わないよう努めていますか	
12	祖父母や地域の方と接した時は、自分から親しく声かけをしていますか	
13	子どもの遊びが継続できるよう仲立ちをしたり、一緒に楽しさが広がるよう関わっていますか	
14	遊びや生活を通して人間関係が育まれるよう配慮していますか（社会的ルール・当番活動・異年齢児との遊びなど）	

### (3) 環境

15	身近な動植物との関わりから、生命の尊さに気づくよう働きかけていますか（飼育・栽培・ポルカの森・園外活動など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園外散歩や広い公園、園庭のポルカの池から季節を感じたり、生態系を見るなど、子ども達は大好きです。こうした体験が「なぜ?」「どうして?」という心を膨らませていることがわかり、全職員が一様にこのみかさの環境を後押ししていることが表現されていました。</li> </ul>
16	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用しながら、形や数を意識して楽しんでいますか	
17	散歩や園外保育などで地域の公共の場」を利用するなど、社会体験を得られる機会をつくっていますか	
18	衛生面に配慮し、安心安全な生活が送れるよう日々心掛けていますか	
19	乳幼児の発達や生活を見通した環境の構成がなされていますか	

#### (4) 言葉

20	心のこもったあいさつを周りの人とかわしていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの子どもの表情や態度などから、その子の今の思いを理解することの大切さを感じます。視線を合わせて丁寧に関わっていきけるよう努めることを、全職員が再確認しています。</li> <li>優しい気持ち、優しい言葉、一冊の絵本が豊かな心にさせてくれるよう、毎日の読み語りのひと時を大切にしています。絵本大好きな子が一人でも増えるよう、継続を大切にしていきたいと思います。</li> </ul>
21	正しい言葉遣いや「〇〇ちゃん」「〇〇くん」で一人ひとりの名前を呼んでいますか	
22	園児が「したいこと」「してほしいこと」を話している時、最後まで聞くよう努めていますか	
23	園児がいろんなことに目を向け、わからないことを尋ねることができる雰囲気をつくっていますか	
24	園児が見たこと、聞いたこと、感じたことなどをその子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	
25	絵本や物語の内容と自分の経験とを結びつけたり、想像をめぐらせながら、わかり易く興味を持てる題材を選んでいきますか	
26	「ごめんなさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように指導していますか	

#### (5) 表現

27	美しいと感じるものを他児と共有し、感性を育むことを心がけていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者の感性が子ども達の表現力に繋がり、手本となることを忘れずに職員が協力して努めています。結果、笑顔が広がり喜んでいます。</li> <li>一度しかない幼児期を心豊かに過ごせるよう、楽しい体験をたくさんさせてあげたいと話しました。</li> </ul>
28	友達と一緒に歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめる機会を作っていますか	
29	園生活の中で様々な色、形、手触りなどに気づき、楽しむことのできる機会をつくっていますか	
30	ハサミや粘土、糊など道具の正しい使い方を一人ひとりに丁寧に教えたり、見守ったりしていますか	

#### 3. 保育環境

31	季節に合わせた保育室の環境に工夫をしていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節感溢れるいろんな場の楽しい体験がカラーでプリント配布ができたことで、一層保育の見える化ができ好評を得ています。子ども主体となるよう、遊びを盛り上げることを忘れないよう話し合いました。</li> </ul>
32	保育中のあなた自身の声や音楽などの音量は、いつも子ども達にとって適切なのか意識していますか	
33	風の時間は子ども達の自主性を大切にしながら、先生も一緒に楽しんでいますか	
34	子どもが落ち着いて食事ができるよう工夫をしていますか	

#### 4. 保育記録の作成

35	日々の保育日誌及び必要に応じての記録が園児の発達援助に必要であることを知っていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭との連携を図る上で、その時々々の記録は大切です。個の発育を正しく理解し、面談にも活用しています。一人ひとりの伸びたところ、輝いてきたところなどを伝え、保護者の安心や喜びに繋げてきました。</li> </ul>
36	保育記録、クラスだより、連絡帳を通して家庭や園における子どもの様子を保護者と共通理解していますか	
37	その日にあった出来事や気になる園児の様子などを他の教職員と共有していますか	
38	園児の個人記録などは個人情報保護法や守秘義務に基づいて無断で園外に持ち出さないようにしていますか	

#### 5. 情緒の安定

39	園児が喜んで登園するためにその日の活動や環境などの配慮をしていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>園児が楽しく明日も登園できるよう、一人ひとりが努めています。子どもを大切にしている証拠です。継続して明るく表現してほしいです。</li> <li>子どもの思いを汲むことを大切に、やればできるという自信や達成感につながるよう心掛けることが大切です。</li> </ul>
40	園児が何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	
41	不安になった時にいつでも支えられるよう、一人ひとりの園児を視野に入れ、穏やかに話しかけていますか	
42	「できない」「やって」などと言ってくる時、その都度気持ちを受け止めて対応していますか	
43	駄々をこねるその子の気持ちをくみとろうとしていますか	

## 6. 健康管理と安全管理

44	園児一人ひとりの日々の健康状態を把握し、全職員と共有して保育を行っていますか	<p>・その日の子どもの体調の変化に気付くと共に、保護者には一日の様子をわかり易く伝えてきました。又、日々安心安全の中で生活できるよう、園庭、教室、遊具などの安全確認に努め、皆が環境を整えるよう努めていきたいと思ひます。</p>
45	健康面で体の具合の悪い時などの様子を保護者に伝えてありますか	
46	その日の生活の様子を丁寧に連絡帳や言葉で伝えてありますか（食事・遊び・排泄・午睡など）	
47	安全点検（園内・保育室・遊具・ヒヤリハット）を実施し、結果や改善点を職員で共有していますか	

## 7. 保護者への対応

48	保護者からの要望や意見の内容を必要に応じて記録し、わかってもらえるような丁寧な対応をしていますか	<p>・保育者は公平に関わっているつもりでも、保護者の感情移入は異なります。事が生じた時には理解を得るよう丁寧に伝えることが大切ですので、皆で気を付けたいと思ひます。そして職員間において、小さな事でも報告、連絡、相談を忘れないよう確認し合いました。</p>
49	子どもの発熱やケガの際に、保護者に連絡をとる方法のマニュアルを理解していますか	
50	個々の子どもの育ちの様子を直接伝える機会を設けたり、連絡帳などを使って伝え合っていますか	
51	園のすべての保護者に対し、親しみを込めたあいさつや会話を心がけていますか	
52	保護者からのクレームは、謙虚に聞き、教職員で話し合ったり、園長に報告、連絡、相談して解決に向けていますか	

## 8. 保育者として

53	上司や同僚との間で、自分の実践について質問をしたり意見を交わしたりすることができるような良好な関係を築いていますか	<p>・全職員の共有を図るために一日の出来事を伝えあうことで、見えなかったことやどの学年が何をしたのか、また、明日の保育予定連絡などがわかって、職員間のいい循環ができています。職場は一人ひとりの心掛けで明るく、楽しく、風通しの良い園の文化となつていきますので、これからも継続していききたいと思ひます。</p>
54	保育・教育に関する話を聞く・専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技術の向上に日頃努力していますか	
55	保育者の人間性が子どもに影響を与えることを自覚し、健康管理に努め日々保育に励んでいますか	
56	自分の保育実践について、日々反省する時を設けるように心掛けて、明日の保育に繋げていますか	
57	園の備品を大切に使用し、整理整頓に努めていますか	

## 9. 特別支援教育

58	障害のあるなしに関わらず、どの子からも持ち味の良さが活かされるように配慮していますか	<p>・日常生活の中で気になる子には、定期的に保健師を通して指示を仰ぐと共に、保護者への対応に努めてきました。</p>
59	障害児の保護者の気持ちを受けとめ、信頼されるよう努めていますか	

## 10. みかさこども園の職員として

60	今以上に質の高い教育・保育を提供するには、幼児の健やかな発達を支える基盤となることから行っているものです。そこで、幼保連携型認定こども園として、全職員が共通理解を図り、総合力で更に保育教育を盛り上げていきたいと思ひています。どうぞ職員の立場から気付いている事や、他園にない魅力等、気づいたことをお書き下さい。
	<p>・職員の異動がなく、皆が気持ちよくお互いの職分を出し合い、良好な人間関係の中で努めて下さっていることは、大変ありがたいことです。0～5歳児の保育と教育が同施設内で行え、遊びや学びの連続性を持って保育活動が展開できていることは、一人ひとりの育ちを全職員で確認でき、個の丁寧な見直しと柔軟性を持った指導計画で、子どもの理解に至っています。また、女性の職場として安心して結婚・出産・子育てをしながら働ける場所として、一様にみかさの園風に魅力を感じていることを記して下さい、嬉しく思いました。</p>